医療法人喬成会　花川病院　広報誌

つながる手と手

～はなかわからのメッセージ～

第２号

もくじ

喬成会夏祭りのご報告

石狩リハビリテーション・地域連携懇話会のご報告

いしかり医療と福祉のまちづくりフェスタ 2014 のご案内

折込チラシ企画　こば散歩…花川南睦美町内会「ふる里夏祭り」

出張講座・院内見学のご案内

●平成 26 年 8 月 19 日発行　●発行人：星野充明　●編集長：金子宏美　●企画・製作：花川病院地域連携相談センター

医療法人喬成会花川病院　〒061-3207　石狩市花川南 7 条 5 丁目 2 番地　代表電話（0133）73-5311

花川病院ホームページ　http://www.hanakawa-kyouseikai.or.jp/

喬成会夏祭りのご報告

昨年は強風の中、そして今年は 30℃を越える猛暑の中「平成 26 年度喬成会夏祭り」が 7 月 30 日（水）に開催されました。
今年度は「笑顔をみんなに」をテーマに、夏祭りを通して、患者さん、利用者さん、地域の皆さんが笑顔になっていただけるように、職員が一致団結し、企画・準備を行ってきました。

今年も、バスケットボールチームのレバンガ北海道の選手が来院され、子供たちとフリースロー対決をしました。普段触れ合うことができないあこがれの選手との対決。そして、その後のサイン会。子供たちは暑さも忘れ、目を輝かせながら長蛇の列を作っていたのがとても印象的でした。

花川病院の顔、星野院長の開会挨拶でお祭りがスタート！子供盆踊りが始まり、やぐら大鼓が鳴り響きお祭り気分が高まる中、出店にはお客さんが並び、焼き鳥・豚串、焼きそば、フランクフルト、綿あめ、かき氷、飲み物が飛ぶように売れていきました。今年は、風もなく 30℃を越える暑さのため、かき氷が 300 杯以上も売れ大人気でした。ヨーヨー釣りやおもちゃくじには夏休み中の、子供たちがたくさん来てくれました。

続いて、喬成会夏祭り名物の男性チーム「音鼓華（おとこばな）」の力強い太鼓が鳴り響き、女性チーム「舞鼓花（まいこばな）」の息の合った太鼓を披露。続いて YOSAKOI ですが、今年は「健龍乱舞(けんりゅうらんぶ)」というチーム名の入ったお揃いの衣装をまとい、踊る姿も勇ましく、会場の皆さんからは盛大な拍手とアンコールをいただきました。職員も持ち前の明るさとチームワークで練習以上の成果を存分に発揮することが出来ました。

北海盆踊りの様子

暑さのため、参加いただいた皆さんへの体調を考慮し、予定時間より早いプログラムとなり、オアシス２１野澤施設長の閉会挨拶で終了しました。

今年の夏祭りにはたくさんの方に参加いただき、患者さん、利用者さん、ご家族、地域の皆さん、市内の施設利用者さん・職員の方々など含め、なんと約 800 名の皆さんに参加いただくことができました。職員もびっくりするほどの多さで、今年度の夏祭りテーマでもあった「笑顔」をたくさんの方々からいただくことができ嬉しく思います。喬成会の夏のイベントではありますが、地域の皆さんに毎年楽しみにしていただける夏祭りを開催できるように、職員一同で企画・準備していきたいと思います。
暑い中、足を運んでいただき本当にありがとうございました。（こぎ）

石狩リハビリテーション・地域連携懇話会のご報告

７月１０日（木）第９回石狩リハビリテーション・地域連携懇話会を開催いたしました。

リハビリテーション科専門医池田聡先

今回は、北海道大学病院リハビリテーション科准教授であり、５ 月から当院に勤務している池田聡医師を講師として「筋力の基礎知識とリハビリテーション」と題して講演をいただきました。

講演の内容としては･･･

一般的に筋肉と呼ばれるのは骨格筋と呼ばれる筋肉であり、その機能としては随意運動・姿勢の保持・臓器の保護や体温の保持と多様であり、体内で重要な役割を持っています。それらの役割を果たすために、筋は細胞レベルで動きを続けています。

筋細胞に対する筋力増強訓練の効果として、内分泌系因子（成長ホルモンなど）、神経系因子（アセチルコリンなど）、化学的因子（pH、代謝物質）、機械的因子（力学的刺激）が関与していて特に機械的刺激である筋力増強の訓練（リハビリテーション）が臨床としては重要な位置を示しています。

懇話会の様子

筋力増強の効果に関しての研究の紹介として興味深かったのは、１０回続けて行うことのできる最大の負荷を設定したうえで週に５日間負荷の量を変えて３セット反復運動をおこない２日間休みの日を入れる。これで効率的に筋力が増強されるという研究結果があるとのことでした。しかし、ここで設定する最大負荷は筋の通常の運動に支障がでうるレベルを想定しており、通常のリハビリでかける負荷であれば２日間の休みはあまり意味はなく、臨床で見ている中ではむしろ毎日継続した運動を行うことでリハビリの効果が表れているとのことでした。

当日はリハビリテーションに関心のあるたくさんの皆さんにご来場いただきました。講演後の情報交換会・懇親会でも多職種の方に参加いただき普段はあまり関わることのできない職種の方から色々お話を伺うこともでき大変有意義な時間となりました。

次回は１０月に開催の予定です。より多職種の方のお役立て頂ける内容をと考えております。どうぞ次回もご期待ください。（いけだ）

いしかり医療と福祉のまちづくりフェスタ 2014 のご案内

９月１３日（土）石狩市総合保健福祉センター**りんくる**にて、「**いしかり医療と福祉のまちづくりフェスタ２０１４**」が開催されます。

今回の基調講演のテーマは、**「住まい」**です。高齢になって我が家が住みづらくなったら…みなさんは今の家に住み続けますか？それとも住み替えを検討されますか？最新の高齢者の住み替え事情をわかりやすくお伝えします。

また講演後、石狩市内のサービス付き高齢者住宅見学ツアーを企画しております。実際に石狩市内の高齢者住宅を３カ所の見学案内を予定しています。

その他にも市民の皆さんにより楽しく・気軽に石狩市の医療や介護のことを理解して頂けますよう、さまざまな体験コーナー（自分でできるツボ健康法や高齢者疑似体験、ふまねっと、血管年齢測定等）やセミナー（認知症、介護食、成年後見制度について）が充実しています！！詳しくは広報いしかり９月号をご覧ください。

さて、病院部会の活動のお知らせです！われわれ病院部会も、今回のフェスタの中で、「市内病院の上手な活用セミナー」を開催予定です。市民の皆さんが日ごろ疑問に感じていることを、市内６病院の医療ソーシャルワーカーがわかりやすくお答えします！

例えば・・・

「病院に長く入院できないのはなぜ？」

「入院費っていくら位かかるの？」

「お医者さんからそろそろ退院と言われたが家に帰れそうにもない。どうしよう？」

「急な入院でお金のこと、仕事のこと、これからのこと誰に相談したらいいの？」

「施設はすぐに入れないって本当？」　　など

当日は、市民の皆さんや民生委員、町内会で日頃から高齢者に関わる機会が多い方々にも、「いざというとき上手に病院を活用できる方法」をお伝えしたいと考えております。また、当日来場された方に、石狩市内の病院・診療所が一目でわかるマップをお配りする予定です。皆様お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。（と）

ポスターが完成しました！

編集後記

第１号広報誌「つながる手と手～はなかわからのメッセージ」に引き続き、第２号はいかがでしたでしょうか？当院の行事や取り組みの一部と地域とのつながりなどをご紹介させて頂きました。地域の方のご協力があってこそ日々充実したひと時が過ごせていることを実感する機会となりました。今後も引き続き、皆様にご満足いただけるような取り組みをし、ご紹介していきたいと考えております。（か）

折込チラシ こば散歩

花川南睦美町内会「ふる里夏祭り」にお邪魔しました

８月２日（土）に花川南睦美町内会の毎年恒例のお祭り『ふる里夏祭り』が彩林公園にて開催されました。大きなやぐらを中心に焼き鳥やフランクフルトの出店が並び、地域の子供たちの元気な声があふれ、とても賑やかな様子でした。

今年も、喬成会職員で結成している太鼓メンバー（男性の音鼓花〈おとこばな〉・女性の舞鼓華〈まいこばな〉）総勢 14 名で大小の太鼓を演奏させていただきました。当院夏祭りと同様に睦美町内会の皆さんにもお楽しみいただけるよう、男女共に毎日練習を重ねてきました。当日は天候に恵まれお祭り日和の中、メンバー全員が一丸となって力一杯演奏できたと思っています。とても嬉しかったのは「アンコール」の声です。アンコールにお応えし、俄然力の入ったメンバーたち。伝統あるお祭りの雰囲気を盛り上げることができたのではないかと思っています。来年もよりパワーアップした姿をお見せしたいと思います。

日頃より、地域の皆さんには花川病院の行事などで、たくさんのご協力・ご支援をいただき感謝の気持ちで一杯です。花川南睦美町内会の皆さま、この度は『ふる里夏祭り』にお招きいただきましてありがとうございました。（こばやし）

舞妓華の演奏の様子

出張講座・院内見学のご案内

地域連携相談センターでは、地域の皆さんの介護にまつわる知りたい・聞きたいのご要望にお応えすべく“出張講座”を開催しております。

医療ソーシャルワーカーや保健師が、地域の皆さんの日頃からのなぜ？どうして？（介護が必要になったらどうしたらよいのだろう？介護保険って？○○病院はどんな病院？等）を解決すべく、町内会・イベント・○○会などにお邪魔いたします。ご興味・関心のある方、まずはお問い合わせください。

尚、ご好評につき院内見学案内も随時行っております。個人団体問わず、まずはご相談ください。お待ちしております。（直通 0133－76－2727 担当：金子）